

委員会活動報告

総務産業建設委員会

投票率向上に向け、 選挙管理委員会と 意見交換会

8月26日に瑞穂町選挙管理委員会と意見交換会を行いました。瑞穂町は国政や都政選挙の投票率が都内で毎回最低ラインにあり、さらに、投票率が年々低下する状況となっています。話し合いでは、期日前投票の日数、投票所やポスター掲示場の設置場所などについて多数の意見が出されました。また、政治への無関心層が増加傾向にあることから、両委員会とも、政治への関心と参加意識をさらに醸成していくために協力して取り組む必要があることを確認しました。



意見交換会の様子

基地対策特別委員会

議会と町が一体となって、国へ要請

8月8日、国に対して横田基地に関する要請活動を町とともに行いました。内容は軍民共用化反対や住宅防音工事の拡充、情報提供のありかたなどについてです。従来からの防衛省や外務省、総務省への要請に加え、新たに環境省へ、航空機騒音に係る環境基準達成のための要請を行い、井上信治環境副大臣に直接要請文書を手渡しました。

参加議員：原委員長、齋藤副委員長、石川議長、小川副議長



環境省副大臣室での要請活動

議会傍聴にお越しく下さい。

12月定例会（予定）

11月20日(水)	議会運営委員会	12月 6日(金)	総務産業建設委員会
12月 2日(月)	本会議(一般質問)	9日(月)	厚生文教委員会
3日(火)	本会議(一般質問・議案審議)	11日(水)	議会運営委員会
4日(水)	本会議(一般質問・議案審議)	13日(金)	本会議(議案審議)

12月定例会における請願、陳情の受付締め切り日は、11月18日(月)になります。

※なお、上記の日程は予定ですので、進捗状況によって、本会議が休会になる場合もございます。傍聴に来られる際は、お電話又はホームページで日程をご確認のうえご来庁ください。

■お問い合わせ 議会事務局 TEL 557-7693 (直通)

本会議での一般質問や議案審議の様子は、インターネットの議会録画中継でもご覧になれます。詳細は、瑞穂町ホームページ→瑞穂町議会→議会録画中継 をクリックしてください。

空軍型CV22オスプレイ 横田配備検討の撤回への取り組みを

大坪 国広 議員（日本共産党）

町長 適時的確な情報提供を
求めていく



質問 米太平洋空軍司令官は、アジア方面へのCV22オスプレイの配備先として、嘉手納基地と共に横田基地も候補として日米政府で協議している事を明らかにした。来年早々に配備先を決め、2015年には10機程配備する。



住宅街付近を飛行するオスプレイ

町長 5市1町で組織する横田基地周辺市町基地対策連絡会は、関係省庁への情報収集を行った上で、即日防衛大臣などに対し配備検討撤回を文書要請した。また、町と議会共同の要請活動においても、配備検討撤

回を申し入れた。国に対する連絡会の総合要請に、本年から都も加わる予定で、事前協議の中でオスプレイについても取り上げると思われる。今後も国、米軍の動きを注視すると共に、防衛省などに適時的確な情報提供を求めていく。

こんな質問もありました
残堀川沿いで「朝市」開催の検討を
町長 商工会や観光協会とも連携し、朝市をはじめとするイベントの可能性を研究していく。

人口減少予測される中での まちづくりについて

小野 芳久 議員



町長 より質の高いまちづくりを目指す

質問 町の人口は、8月1日現在、33,844人である。国立社会保障・人口問題研究所によると、17年後には29,583人、27年後には26,565人で約7,300人減少するとの予測がされた。人口問題の捉え方には様々あるが、人口減少は町だけではなく、全国の各自治体に於いても大きな問題である。そこで、今後のまちづくりを攻めの施策で進めるのか、長期的視野に立ち、守りの施策を進めるのか、町長の考えを問う。

町長 どのような時代であろうとも、町の各種の施策展開は、攻めとか守りといったことではなく、常に新たな課題を克服するためにある。これまでに取り組んできた各種施策は、人口減少下であっても、将来の瑞穂町を築くために、着実に実施しなければならぬ施策であると考える。

今後とも、長期総合計画の財政フレームを見据え、着実な社会資本整備を行い、より質の高いまちづくりを目指していく。



子ども会活動でのおもちゃづくりの様子（石畑地区）